



「学年通信」は、生徒の皆さんが読み終わった後、必ず保護者の方に渡してください

今 咲き誇る花たちよ

2学年主任 野村 明日香

第1回定期試験が終わると同時に学園祭準備期間がスタートしました。例年になく梅雨入りの便りが先送りになり、連日真夏日が続いております。東高校の生徒はサマータイムに入ったかのように早朝より登校しています。校内からは歌声や笑い声が響いてきます。保護者のみなさまにも子どもたちの活動を応援していただき感謝申し上げます。本校1期生の中込先生にお聞きしたところ学園祭の名称「蒼龍」は開校3年目に決まり、四神(しじん)獣が由来のようです。四神獣とは中国の神話に登場する天を司る神様のことで、東の青龍、南の朱雀、西の白虎、北の玄武からなり、それぞれが司る方角、季節や色が決まっていて、東西南北の四方を守っているのだそうです。「蒼龍」が司るのは東、春、青(緑)です。東の河川に住み太陽の昇る東方を守る「蒼龍」はみなさんの青春そのものです。可能性に満ちた生命力の象徴です。これからはじまる今年の学園祭をワクワクしながら私は文章を書いています。みなさんには学園祭を通して感じたことをポートフォリオに記録してほしいと思います。あなたはどんな役割を果たしましたか。昨年より成長したと感じるところはどんなところでしょうか。学園祭を経て何を感じましたか。友達のどんないい所を見つけたでしょうか。そして先輩たちの姿を見て、来年はどんな学園祭にしたいでしょうか。記憶が新しいうちに反省や感動を残してほしいと思います。そして友達との思い出はSNSに写真を投稿するのではなく、あなたの元で保管してほしいと思います。次の大きな行事は修学旅行ですね。6月23日は沖縄県独自の休日ですが何の日でしょうか。今、咲き誇る花たちよどんなときも問いを立てて探究的に学んでいきましょう。

7月の主な行事予定

- 7月1日(月) 三者懇談、午後授業カット、フードライブ(～7/12)
- 2日(火) 三者懇談、午後授業カット
- 3日(水) 三者懇談、午後授業カット、▲カセット
- 4日(木) 三者懇談、⑦カット、5分短縮授業
- 5日(金) ⑥カット、5分短縮授業
- 9日(火) ▲カセット
- 13日(土) 土曜講座
- 18日(木) 一括徴収金集金(7:45～生徒昇降口)
前期中間試験、学年集会
- 19日(金) 前期中間試験、納め式、全校集会、大掃除(安
(7/22～8/20夏季休業)
- 22日(月)～26日(金) 登校学習会
- 23日(火)～26日(金) 理数コース宿泊学習会
- 30日(火) SOW(富士山巡検)



【2学年リレー通信】

Give and Give

2年3組担任 松土 友紀

祖母の本棚に一冊の気になる本があった。まだ私が小学生か中学校に入ったばかりの頃、「大きくなったら読んでごらん」と言った祖母の言葉が、記憶のどこかに焼き付いていたからだろう。最近一念発起して読んでみようとして手にした。あるページの角が折られており、そのページを開くと、ジェラルド・シャンドリという人物の「一生を終えて後に残るものは、われわれが集めたものではなく、われわれが与えたものである。」という引用文があった。そしてその横には鉛筆で線が引かれていた。まさかいつか手にするだろう私のために傍線を引いたとは考えにくく、きっと祖母自身が感銘を受けたからのことだと思った。祖母が生前に引いたと思うと感慨が深まり、その文章の意味をもっと深く知りたくなった。

一生の終わりに残るものと考え、金銭であったりアクセサリーであったりとどうしても短絡してしまう。やはり祖母の人生経験がないとピンと来ないのかと半ば諦めながら、反対に自分が、もちろんまだまだ人生経験は未熟であるけれども、与えてきたものは何だろうと考えてみた。甥や姪へのお年玉？母の日や父の日のプレゼント？うーん、どれも人生の最後に残るものとは言い難い。そこで、私自身はこれまで何を与えられてきたのだろうか、そこに糸口を求めてみた。両親からの支援、恩師たちからの教え、友人からの支えの言葉…ここではとっした。そういったものが私の血脈の中でいつまでも生きている。人の命には限りがあるけれど、私に与えられたものは私の心の中でいつまでも残っている。となると、大切なのは目に見えるもの見えないものに関わらず、他の人の心の中で生きているということなのだと思いに解釈した。そう考えると祖母が私をこの本に導いてくれたことも、祖母が「与えて」くれたものの象徴のように感じるのである。

学校でこの仕事をしながら過ごす毎日には、生徒の皆さんや周りの先生方から与えてもらうものがたくさんある。だからきっとそれと同じように、自分が与えることのできるチャンスだってたくさんあるはずなんだ。何か相談を受けた時、英語の質問を受けた時、うまくできるかどうかは私の日々の修行次第だから、このことを意識しながらもっと頑張ろうって、そう思う。

Give and Take が当たり前と思って今まで生きてきた。でも視点を変えると、もしかしたら私ももう少し進化できるかもしれないと感じるようになった。皆さんも「与える」ことは必ずしも損をすることではないという風に視点を変えてみると、何かいいことが起こるかもしれない。

